

# いま声をあげないと



安倍暴走政治に  
壊される!

知る権利 雇用制度 社会保障 教育 農業 戦争しない国 憲法 原発

川井ひろ子

党鹿嶋市福祉対策部長



日本共産党

日本共産党鹿嶋市委員会は、鹿嶋市議会の複数議席をめざし、川井ひろ子さん（48歳）の擁立を決めました。（裏面に横顔）

私と2人3脚で



党市会議員

立原 弘一

鹿嶋市議会に日本共産党の複数議席を」とこれまで多くの方から激励されてきましたが、おまたせしました！安倍政権は、TPPや教育への政治介入でも暴走。秘密保護法は、地方公務員の口もふさぎます。国の制度破壊は、身近な地

あたたかいご支援を  
よろしくおねがいします

複数議席に挑戦！  
市議会

鹿嶋

方政治にも、強い破壊圧力となつて、これから私たちの暮らしに襲いかかるでしょう。ゆるしません。

いまこそ日本共産党の出番だと、決意しています。

川井ひろ子さんは福祉のベテラン。私と二人三脚で、住みよい鹿嶋へ、力を発揮すること間違いです。

あたたかいご支援を心からおねがいします。

アクセル踏みっぱなしの安倍政権。問題は中味です。

「これでは戦前の日本に逆もどり」と、秘密保護法や首相の歴史認識に、内外から批判沸騰。それでも強行し、沖縄・辺野古の審判も即座に踏みつぶす構えです。

庶民の暮らしには、消費税大増税・社会保障「改革プログラム」・雇用制度大改悪が突き刺さってきます。

いま「ストップ」の声をあげないと間に合いません。



暴政ストップ！

草の根の力合わせれば  
逆立ち政治正せます

●福祉むしりとする  
「プログラム法」  
●雇用大破壊も

うじる「プログラム」です。  
それによる庶民の負担増。  
給付減は試算可能なものだ  
けで年3兆円超。

安倍首相が「世界で一番企  
業が活躍しやすい国」をめざ  
す雇用制度改革も、日本社会  
の総ブラック企業化につな  
がる、恐ろしい内容です。  
(表参照)

どんどん壊す「プログラム」  
(8兆円)は「社会保障を守る  
ため」のはず。しかし昨年末  
「秘密保護法」と一緒に強行  
された社会保障制度改革「ブ  
ログラム法」は、それをむし

医療	●70~74歳負担2倍化 ●入院食費引き上げ ●国保は県単位化で値上げ ●患者追出す新病床再編
介護	●「要支援者」から訪問介護と通所介護取上げ ●特養ホームから「要介護1・2」締め出し ●在宅も施設も利用料上げ
年金	●昨年からの3年間で2.5%減額+年五千億円削減 ●支給開始年齢68歳、70歳へ先送り検討
保育	●人員・面積・安全基準緩和 ●営利化 ●公的責任回避

財界奉仕「労働法制大改悪」

非正規雇用の拡大・固定化	●派遣法改悪で派遣「常用」合法化
残業代ゼロの合法化	●何時間残業しても8時間労働とみなす裁量労働
解雇自由へ規制緩和	●クビにしやすい「限定正社員制」 ●解雇の金銭解決

国民の目耳口をふさぎます。  
み、国際緊張をあおって、暴政を押し通す安倍戦略です  
が黙つていては、庶民の暮らしも経済も、メチャヤメチャになります。「戦争しない国」

逆立ち政治は、主権者・草の根の力が合わされば、正せます。  
が「ある国」にされてしまい  
ます。  
逆立ち政治は、主権者・草の根の力が合わされば、正せます。  
が「ある国」にされてしまい  
ます。

だぶついた大企業の内部留保は「人」のために活用させることでこそ、消費税にかかる「別の道」で経済も財政も立て直せます。  
まず働く人の所得をふやす経済改革を、人間らしい雇用ルールを。  
歴史逆行・軍拡と「戦争をする国」の逆流やめ、平和憲法を生かして世界に貢献する日本を。

民報かしま

第38号 2014年3月

発行 日本共産党鹿嶋市委員会  
鹿嶋市宮中5261-1 TEL・FAX 84-6108



## 商業紙が書けない国民目線

ぜひ読み比べ  
してください

## 「しんぶん赤旗」

日刊月三四〇〇円、申込みは  
日曜版月八〇〇円、FAX84-6108

### とりくみます

- 1.暮らしと福祉に温かい市政
  - ◎国の福祉切捨て政治から市民生活を守る
  - ◎子どもの施設は安全・安心・のびのび
  - ◎産休明け保育もひろげる
  - ◎高齢者・障がい者が困らない施設と環境を
  - ◎コミュニティバス充実・オンデマンド実現
  - ◎ゴミ戸別収集(困難世帯)の実現
  - ◎安全な歩道・街灯・生活道路整備
  - ◎戸別防災無線を整備する
- 2.子どもに楽しい学校を
  - ◎どの子ものびのび育つ教育環境を
  - ◎教育への政治介入を許さない
- 3.大切な環境をまもる
  - ◎残土の不法埋立てを許さない
  - ◎きれいな北浦をとりもどす
  - ◎原発ゼロ、東海第2原発は廃炉へ
  - ◎TPP反対、農業と営農環境を大切にする



## 子どもの保育と治療施設で11年 高齢者介護の現場で17年 川井ひろ子

### 人に寄り添う仕事に やりがいを感じて

ずっと、人と関わる仕事をつづけてきました。保育士として、そして介護福祉士として、どんな仕事も、自分の生計のためだけというものではないと思います。

自分の仕事に誇りとやりがいをもつと、人との関わりをつづけてきました。保育士として、そして介護福祉士として、自分が何をするか、そのためだけといふものではありません。

保育所は、子どもの安全が最優先で、保育室や園庭などの面積、保育士の数など、国

「小泉構造改革」以来、だんだんあいまいになって、待機児

今日より明日、何か一つでもいいことがあるようにと思

いながらの仕事です。でも、その福祉の現場は、いま、不安がいっぱいです。

高齢者介護では、制度見直しのたびにくるくる変わつて、現場は振り回されてきました。それも、今まで訪問

が、45分とか、というサービス

故が激増しているというのにです。

### ほんとに心配です 訪問介護・通所介護

#### 川井ひろ子さんの略歴

1965年8月・那珂湊で生まれ、大洗町で小・中・高校／茨城女子短期大学保育科卒／水戸市・ひたちなか市の保育園で4年、鍼灸治療院の子ども係で7年勤務／介護老人福祉施設で1年（水戸16年・鹿嶋1年）勤務／21歳の初婚は9年で破たん、バツイチで娘2人を育てあげ（すでに2人も成人）、昨年再婚／鹿嶋市林在住、夫と次女、義父母の5人家族／48歳

## もつと…の思いとは逆の流れに いたたまれず決意しました

いをもつて働く、それが人間です。  
**なぜ国が宮利化・安上がり化？保育所**

解消には「詰め込みでもいい」というようになってしま

した。その上、今度の「制度改革プログラム」では、基準自体をなくすか緩和する。宮利化・安上がり化で、公的責任もあ

いまいにするというのです。詰め込み保育では、全国で保育所での子どもの死亡事

私の父は那珂湊で高校教師を定年までつづけ、いまも「土浦平和の会」でがんばつており、母は日本共産党大洗町議を四期一六年。

私もそんな父母を見て育

ち、手伝いながら、「20歳になつたら」と自分で決めて日本共産党に入党。以来二八年になります。

いたたまれない気持ちでいた時に、市議会にとのお話をあり、決意しました。

私の父は那珂湊で高校教師を定年までつづけ、いまも「土浦平和の会」でがんばつおり、母は日本共産党大洗町議を四期一六年。

私もそんな父母を見て育

ち、手伝いながら、「20歳になつたら」と自分で決めて日本共産党に入党。以来二八年になります。

みんなの声を

とどけたい

地域では、移住者でひとり暮らしの方が多く、ゴミ置場が遠くて困つておられたり、タクシー代が往復1万円もかかる深刻です。手軽な移送サービスができないだろうか、それに産休明け保育などもひろげたいですね。

草の根から暮らしが平和を守る党の一員として、すこしでもお役に立てたらと思

います。

あくまで一点共闘・自主支援型ですが、日本共産党はおおわし忠さんに次の「基本姿勢の確認」を求め、合意を得ました。

①清潔・公正・誠実の市政運営。②「住民の安全・健康・福祉」を守り、生活弱者に寄り添う市政、子育て・老後が安心の鹿嶋市、子どもの自立心を培い、どの子どものびのび育つ教育環境をめざす。③残土不法投棄や放射能汚染など環境破壊を許さない。④ヘイトスピーチをあおる流れにくみしない。平和憲法遵守を貫く。



おおわし忠 氏

## 清潔・誠実の市政はおおわし忠さんで

いま、次の市政が問われる中、菓子折などを有権者に配って応援を求める前代未聞のN陣営の運動が、大っぴらに繰り広げられてきました。

見過ごせば、金権選挙の伝統をつくり、そして金権市政につながります。

見過ごせず、日本共産党は有志の方々と模索。45歳の新人・おおわし忠さんを自主支援することにしました。

この方はお父さんが保守系市議で、発表された政策も、私たちの立場と異なる部分もあります。